

## 令和6年度 地理歴史・公民科「公共」シラバス

単位数	2単位	学科・学年・学級	全科 1年 A組～C組
教科書	公共 (実教出版)	副教材等	「公共 演習ノート」(実教出版)

### 1 学習の到達目

- ・ 考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し、諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。
- ・ 現実社会の諸課題の解決に向けて、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。
- ・ よりよい社会の実現を視野に、現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、各国が相互に主権を尊重し、各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

### 2 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	[公共の扉] 社会を作る私たち	青年期とは 自己形成の課題 職業生活と社会参加 伝統・文化と私たち 古代ギリシアの人間観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人生における青年期の意義・特徴を理解する。</li> <li>・ 青年期の発達課題を理解する。</li> <li>・ 働くことの意義と社会参加の意義を理解する。</li> <li>・ 日本人の伝統的な自然観や倫理観の特徴について理解する。</li> <li>・ 理想的な人間の生き方についてのソクラテス、プラトン、アリストテレスの主張を理解する。</li> </ul>	[知識・技能] 小テスト、定期 考査、ノートや ワークシートの 記述点検、発言 等の行動観察な ど。
5	人間としてよく生 きる	科学と人間 自由の実現 社会を作る人間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近代ヨーロッパで生まれた、科学的思考を理解する。</li> <li>・ 自由についてのカントとヘーゲルの主張を理解する。</li> <li>・ 社会参画や公共性の確立について思索した思想家たちの主張を理解する。</li> </ul>	[思考・判断・ 表現] 小テスト、定期 考査、ノートや ワークシートの 記述点検、発言 等の行動観察な ど。
6	他者とともに生き る	人間と幸福 公正な社会をめざし て 中間考査 人間の尊厳と平等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 功利主義の考え方を理解する。</li> <li>・ 社会の公正なあり方について思索したロールズとセンの主張を理解する。</li> </ul>	[主体的に学習 に取り組む態 度] 活動の様子の観 察、レポート、 口頭発表など
7	民主社会の倫理	自由・権利と責任・義 務 民主政治の成立 民主政治の基本原 理 民主政治のしくみと 課題 世界の主な政治制 度 日本国憲法の成立 日本国憲法の基本 的性格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 差別や偏見を是正するための取り組みやその背景にある考え方を理解する。</li> <li>・ 民主政治の誕生と発展について理解する。</li> <li>・ 法の支配の考え方について理解する。</li> <li>・ 民主政治の意義と課題について理解する。</li> <li>・ 議院内閣制・大統領制をはじめとする各国の政治制度について理解する。</li> <li>・ 日本国憲法の成立の経過について理解する。</li> <li>・ 日本国憲法の基本原則について理解する。</li> </ul>	[主体的に学習 に取り組む態 度] 活動の様子の観 察、レポート、 口頭発表など
7	[よりよい社会の 形成に参加する私 たち] 日本国憲法の基本 的性格	自由に生きる権利 平等に生きる権利 社会権と参政権・請求 権 新しい人権 人権の広がりと公共 の福祉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自由権の内容について理解する。</li> <li>・ 平等権の内容について理解する。</li> <li>・ 社会権の内容について理解する。</li> <li>・ 新しい人権について理解する。</li> <li>・ 公共の福祉について理解する。</li> </ul>	
9	日本の政治機構と 政治参加	平和主義とわが国の 安全 こんにちの防衛問題 政治機構と国会 行政権と行政機能の 拡大 公正な裁判の保障 地方自治と住民福祉 政党政治 選挙制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日本の安全保障政策の展開について理解する。</li> <li>・ こんにちの安全保障政策の課題について理解する。</li> <li>・ 国会の役割や権限について理解する。</li> <li>・ 内閣の権限と議院内閣制について理解する。</li> <li>・ 司法制度のあり方や司法参加の意義について理解する。</li> <li>・ 地方自治の本旨や住民の権利について理解する。</li> <li>・ 日本の政党政治の特徴と課題について理解する。</li> <li>・ 日本の選挙制度の特徴と課題について理解する。</li> </ul>	



### 3 評価の観点

知識・技能	現代の初回代を捉え考察し、選択・判断するための手がかりとなる概念や論理について理解しているとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。
思考・判断・表現	現代社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手がかりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したり表現したりしている。
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の現実を視野に、公共的な空間に生きる国民主権を担う公民として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。 知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取り組みを行おうとしている。また、粘り強い取り組みを行うなかで、自らの学習を調整しようとしている。

### 4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の三観点から総合的に評価する。

### 5 担当者からのメッセージ

ルールを守って授業に参加することが重要である。これから社会の一員として生活していくために、世の中の状況を的確に把握し、判断を下すことができる知識・技能や、よりよい生活を目指す意欲を身につけられるようにしよう。